

日本音声学会第 351 回研究例会・日本音韻論学会研究発表会

プログラム

日時：12 月 13 日（土）13:30-17:20

会場（対面開催）：大東文化大学 東京板橋キャンパス 3 号館 3-0111 教室

東京都板橋区高島平 1-9-1 (<https://www.daito.ac.jp/access/itabashi.html>)

参加登録：<https://forms.gle/HBau9WqsWmYic2R56>（事前登録制）

世話人：米山 聖子（大東文化大学）

共催：日本音韻論学会

13:30-13:35 開会挨拶：日本音声学会会長 斎藤 弘子（名古屋外国語大学）

13:35-14:40 セッション 1 座長：黄 竹佑（名古屋学院大学）

13:35-14:05

孫 静（神戸大学／甲南大学），北村 達也（甲南大学），川上 翔大（甲南大学）

「日中大学生における性格特性と発話のしにくさの自覚に関する比較調査」

14:10-14:40

斎藤 孝滋，山下 暖乃花，吉川 心遥，松本 菜月，永田 るの，中村 小雪（フェリス学院大学）

「語中ガ行音の出現類型と鼻濁音習得指導法」

14:40-14:55 休憩

14:55–16:00 セッション2 座長：ホワン ヒョンギョン（筑波大学）

14:55–15:25

大井川 朋彦（日本大学）

「インド英語における/l/音に先行する母音のフォルマント遷移に関する予備研究」

15:30–16:00

邊 姫京（国際教養大学）

「日本語における語頭閉鎖音の知覚キュー：VOT と後続母音 f_0 を中心に」

16:00–16:15 休憩

16:15–17:15 講演 座長：田嶋 圭一（法政大学）

Janice Fon（国立台湾大学 / National Taiwan University）

Can Children with Cochlear Implants Acquire Tones?: Evidence from Acoustics to ERP

17:15 閉会挨拶：日本音韻論学会会長 那須川 訓也（東北学院大学）

問い合わせ：日本音声学会企画委員会（kikaku2025psj@gmail.com）